

選挙啓発広報

にしとうきょう



白ばら

第23号

選挙についての詳細は下記をご覧ください。



総務省・選挙



東京都
選挙管理委員会



西東京市
選挙管理委員会

明るい選挙推進運動って？

運動の目的：

- ① 選挙違反のない選挙を行うこと
- ② 有権者が投票に参加すること
- ③ 有権者が常日頃から政治と選挙に関心を持ち、候補者の人物や政見、政党の政策などを見る眼を養うこと



明るい選挙のイメージキャラクター「めいすいくん」

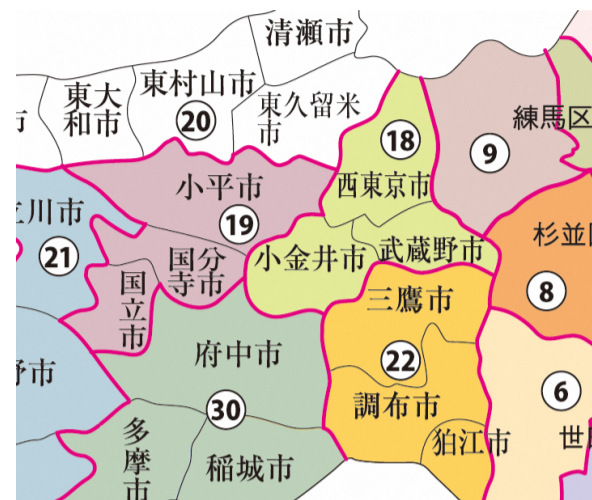
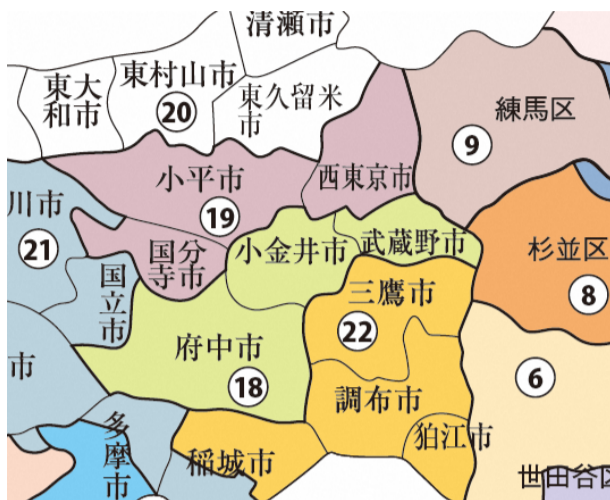
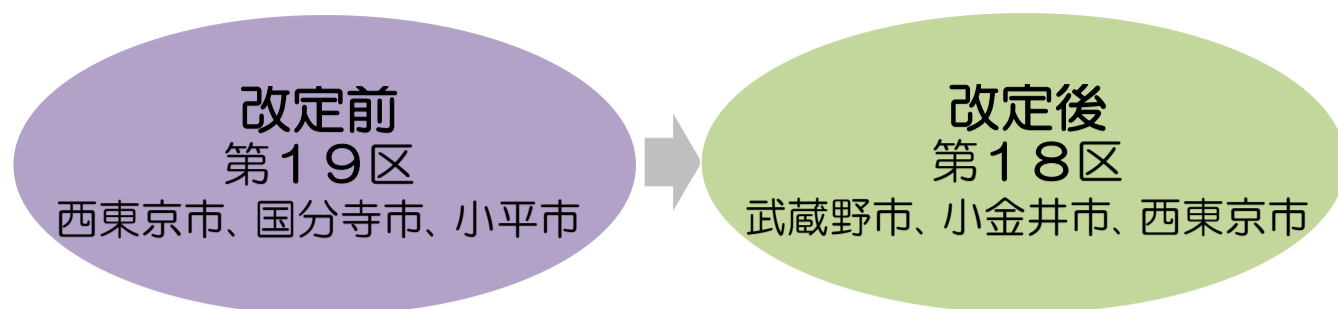
特定の政党、政策、候補者を支持したり反対したりする政治活動や選挙運動とははっきり区別されるものです。

推進委員にいませんか？

【主な活動】

- ☑️ 話し合い活動：政治や選挙に対する関心を深めるために推進委員各人が地域住民との話し合いを行う。
- ☑️ 啓発活動：○明るい選挙ポスターコンクールの参加募集のために市内小中高校を訪問 ○市民まつりでの模擬投票 ○成人式での啓発 ○選挙時に市内の最寄り駅で投票参加を呼びかけ
- ☑️ 講演会の開催：市民を対象に政治、選挙、生活に関する身近な問題をテーマに講演会を開催
- ☑️ 管外研修：委員の政治・選挙への知見を広めるため関連施設の見学等を実施
- ☑️ 広報「白ばら」作成：編集、原稿作成、印刷作業、および市民まつり等の各種イベントや個人の啓発活動などで配布

衆議院小選挙区の区割りが変わりました



- ・ 全国で人口最少選挙区(令和2年の日本国民の人口)との格差が2倍未満となるように定数配分が行われ、東京都で定数が5増加しました(25⇒30)。これによって、東京都の小選挙区の区割りが変更されました。
- ・ 今後、公示される衆議院議員総選挙から、新しい選挙区で選挙が行われます。
- ・ なお、衆議院比例代表選挙区の東京都ブロックの定数も2増加しました(17⇒19)。

衆議院議員総選挙(総選挙)とは

- ・ 国会は衆議院(定数465名)と参議院(248名)の両議院で構成されています。
- ・ 衆議院議員総選挙は、衆議院議員の全員を選ぶために行われる選挙であるため総選挙ともいいます。衆議院議員の任期満了(4年)によるものと、衆議院の解散によって行われるものの2つがあります。
- ・ この選挙では、小選挙区選挙と比例代表選挙の2つの選挙が行われます。
- ・ 小選挙区選挙では投票用紙に候補者名を書きます。それぞれの選挙区で最も多く得票した1人が当選します。
- ・ 比例代表選挙では投票用紙に政党等の名前を書きます。全国を11に分けた選挙区(ブロック)で行われ、選挙区ごとに各政党等の得票数に比例して当選者数が配分されます。



投票率の向上を願って

西東京市選挙管理委員会事務局長 田喜知 和仁

令和5年4月に統一地方選挙が行われましたが、西東京市長・市議会議員選挙はその実施日とは異なり、西東京市議会議員選挙は昨年12月に行われ、西東京市長選挙は令和7年の予定です。

昨年の西東京市議会議員選挙は、新型コロナウイルス感染拡大の時期と重なる中で執行となりましたが、投票率38.66%は前回の投票率をわずかではありますが1.82ポイント上回る結果となりました。年代別投票率の状況としては、20歳代から60歳代までの投票率は前回の投票率を上回っていましたが、20歳代の投票率は昨年の選挙におきましても各年代より低い傾向が続いています。

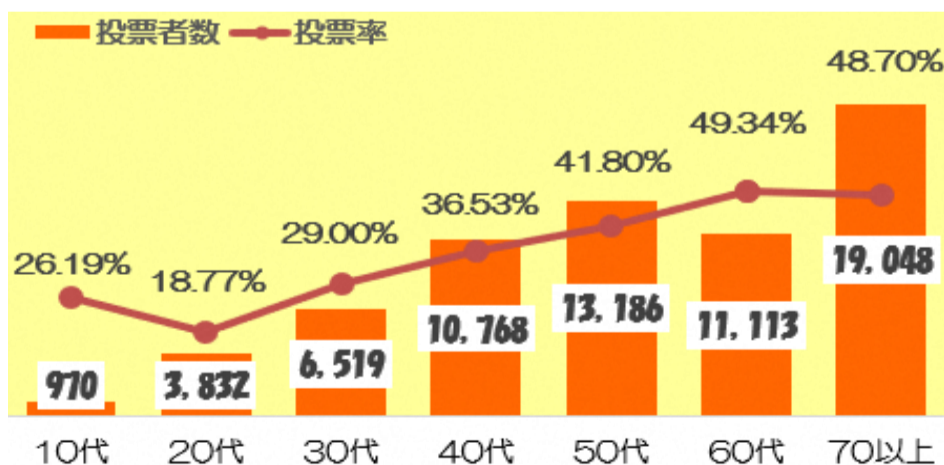
今年度は、明るい選挙推進委員の皆様が、ここ数年コロナ禍で取り組むことが出来なかった、日常での話し合い活動や西東京市民まつりでの模擬投票など各種イベント開催時の選挙啓発を再開し、市民の皆様と接する場面が戻ってくると思っています。そのことにより、市民の皆様が政治や選挙を身近に感じる機会が増え、投票行動へもつながっていくと考えております。

今回の統一地方選挙において、1票差内で当選、落選が決した選挙がありました。選挙が行われる際は、投票所にお越しいただいて貴重な1票を投じ、国や自分たちのまちの未来を託す方を選んでいただきたいと思っております。

今後も、選挙管理委員会事務局といたしましては適正な選挙の執行に努めるとともに、明るい選挙推進委員の皆様とともに、投票率の向上及び明るい選挙の推進に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

令和4年12月25日執行 西東京市議会議員選挙

年代別投票者数と投票率



統一地方選挙における東京都の区市町村議会議員選挙との投票率の比較

選挙区分	今回		前回	
	令和4年12月25日執行	平成30年12月23日執行	令和5年4月23日執行	平成31年4月21日執行
西東京市議会議員選挙	当日有権者数	169,253人	165,942人	
	投票者数	65,436人	61,138人	
	投票率	38.66%	36.84%	
統一地方選挙の東京都の区市町村議会議員選挙の投票率	44.98%	43.67%		

令和5年度明るい選挙
ポスターコンクール
優秀作品
市内小・中・高から183点の
応募がありました。投票で選んだ
優秀作品の一部を紹介します。



本町小学校生徒作品

あなたの一票が



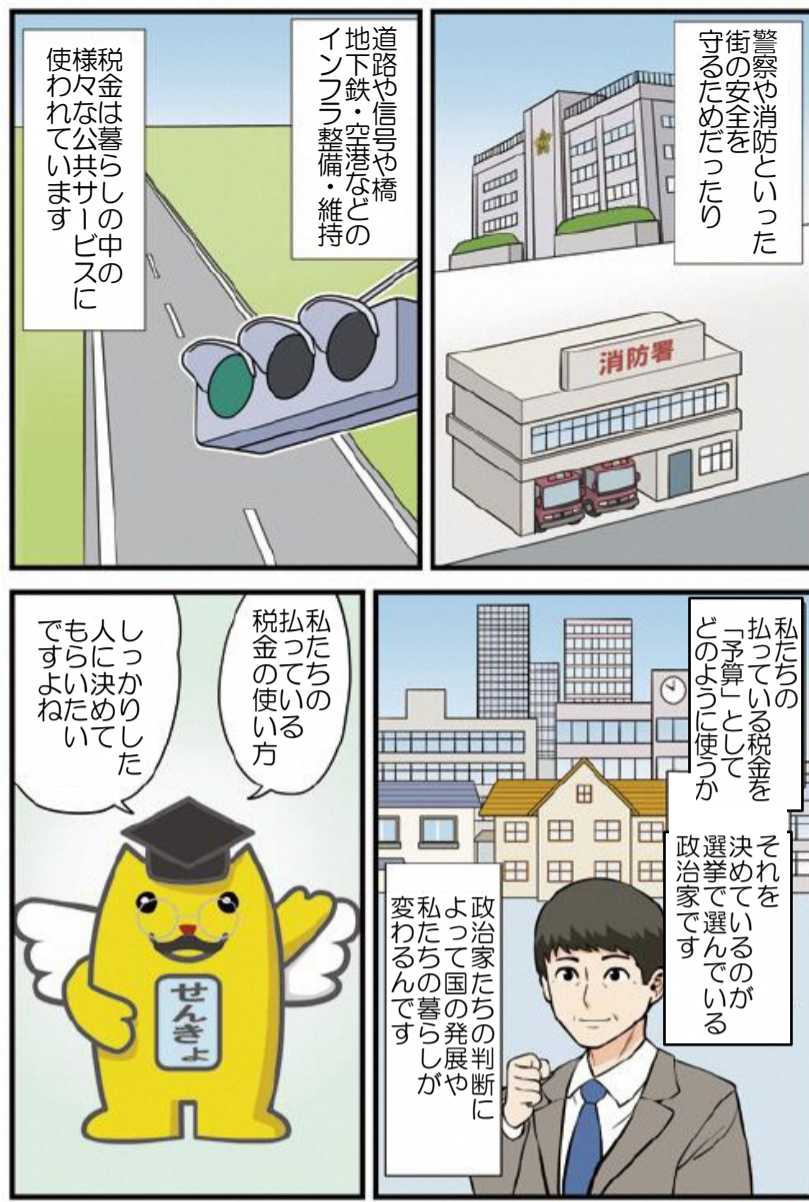
明日の日本を
変えるんだ!

田無第四中学校生徒作品



田無高校生徒作品

公益財団法人 明るい選挙推進協会発行『選挙と政治の話 2023』p.2, 3より



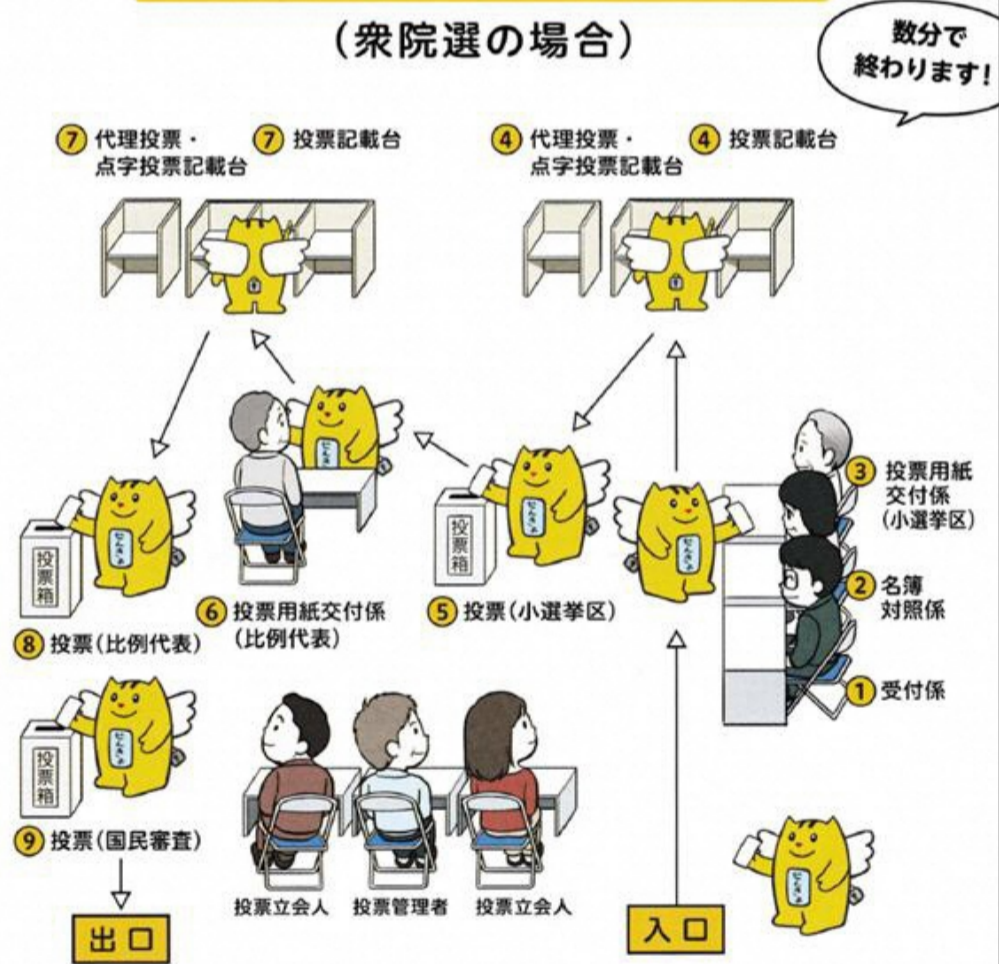
選挙権の変遷

明治時代にはごく少数の人にしか選挙権が与えられていませんでしたが、1945年に、満20歳以上の男女すべてに選挙権が与えられ、完全普通選挙が実現しました。みんなが参加してみんなの代表を選ぶ現在の選挙制度は、長い道のりのすえにやっと手にした制度なのです。選挙の時には棄権しないで、一票を大切に使いましょう。

	制限選挙 (男子)		男子普通選挙	完全普通選挙		
執行年	明治23年 (1890)	明治35年 (1902)	大正9年 (1920)	昭和3年 (1928)	昭和21年 (1946)	平成28年 (2016)
選挙権の制限	25歳以上の男子 ・納税額15円以上	25歳以上の男子 ・納税額10円以上	25歳以上の男子 ・納税額3円以上	25歳以上の男子	20歳以上の男女	18歳以上の男女
人口比	約1.1%	約2.2%	約5.5%	約19.8%	約48.7%	約83.3%

※1 有権者の人口比は、法改正後初めて施行された国政選挙時のもの(総務省統計局作成資料より)
 ※2 平成26年10月1日時点の日本の全人口に占める18歳以上の日本人の割合(総務省統計局「人口推計」より)
 東京都選挙管理委員会発行『Let's Study 選挙』令和4年度版 p.3より

とってもカンタン投票手順 (衆院選の場合)



※衆院選の際には、最高裁判所裁判官国民審査も同時に行われます
 公益財団法人 明るい選挙推進協会発行『選挙と政治の話 2021』p.24より

政治家(候補者、立候補予定者、現に公職にある者)と私たち有権者とのつながりはとても大切です。しかし、金銭や品物で関係が培われるようでは、いつまでたっても明るい選挙、お金のかからない選挙に近づくことはできません。

三ない運動



「贈らない、求めない、受け取らない」という「三ない運動」を行っています。

政治家からの寄附禁止

公益財団法人 明るい選挙推進協会発行『くらしの中の選挙』p.56より

選挙の有無に関わらず、政治家が選挙区内の人に寄附を行うことは、名義のいかんを問わず特定の場合を除いて一切禁止されています。有権者が求めてもいけません。冠婚葬祭における贈答なども寄附になるので、注意してください。

禁止されている寄附 (例)

- × 病氣見舞い
- × 祭りへの寄附や差入れ
- × 地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差入れ
- × 結婚祝、香典 (政治家本人が結婚披露宴、葬式等に自ら出席してその場で行う場合は罰則が適用されない場合があります。)
- × 葬式の花輪、供花
- × 落成式、開店祝の花輪
- × 町内会の集会や旅行等の催物への寸志や飲食物の差入れ
- × 入学祝、卒業祝
- × お中元、お歳暮